

令和6年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業 実績一覧

No	物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金 実施計画事業名	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費	単位:円			主な実績、効果等	実績指標	担当所属名	
				重点交付金 充当額	国庫補助額 (重点交付金 除く)	その他 (県補助等)				一般 財源
8	障害福祉施設等物価高騰対 策支援金支給事業 (物価高騰対応分)	①物価高騰の影響を受けている障害福祉施設 等に、燃料費等の高騰分を補助する。 ②会計年度任用職員報酬、通信費、補助金	15,988,038	14,430,000	0	0	1,558,038	物価高騰の影響を価格転嫁することが困難な障害福祉施設等の事業者へ支援金 を支給することで、施設の安定運営と障害福祉サービスの安定確保を図りまし た。 ・支給金額: 15,385千円 ・支援件数: 79件 ・支援率: 93%(支援件数79件/対象件数85件)	当該補助事業により支援した 障害福祉施設等 79施設 (79/85)	障害福祉課
9	公立保育園支援事業 (物価高騰対応分)	①物価高騰の影響を受けている公立保育園の 給食の質・量を確保するとともに給食費の値上 げを防ぐため、賄材料費の高騰分を支援する。 ②公立保育園賄材料費の高騰分(3歳未満児1 食あたり54円・3歳以上児1食あたり50円)	2,130,488	1,922,000	0	0	208,488	原油価格・物価高騰の影響を受けた公立保育園(6園)に対し、賄材料費の高騰分 (20%)として、米代、牛乳代を支援することで、給食の質・量を確保しつつ、従前 の保護者負担額を維持しました。	当該補助事業により支援した 施設数 6園	こども保育課
10	認可外保育施設支援事業 (物価高騰対応分)	①物価高騰の影響を受けている認可外保育施 設の給食の質・量を確保するとともに給食費の 値上げを防ぐため、賄材料費の高騰分を施設に 給付する。 ②認可外保育施設の給食用食材の高騰分(1食 あたり50円)	44,000	25,000	0	0	19,000	物価高騰の影響を受けた認可外保育施設(1施設)に対し、給食の質・量を確保し つつ、従前の保護者負担額のままを維持するため、給食用食材費の高騰分 (20%)を支援しました。 ・対象: 天使の隠れ家 保育施設 リトルエンジェル(1施設) ・補助金額: 給食を提供する乳児及び幼児(継続して一定の日数を利用する乳児 及び幼児に限る。)に対し、提供した給食1食当たり、50円	当該補助事業により支援した 施設数 1施設	こども保育課
11	私立幼稚園支援事業 (物価高騰対応分)	①物価高騰の影響を受けている私立幼稚園の 給食の質・量を確保するとともに給食費の値上 げを防ぐため、賄材料費の高騰分を園に給付す る。 ②私立幼稚園の給食用食材の高騰分(園児1人 あたり1か月1,000円)	5,214,000	4,687,000	0	0	527,000	物価高騰の影響を受けた私立幼稚園(4園)に対し、給食の質・量を確保しつつ、 従前の保護者負担額のままを維持するため、給食用食材費の高騰分(20%)を支 援しました。 ・対象: 市内私立幼稚園(4園) ・補助金額: 月の初日に在園する園児1人当たり月額1,000円として算出された額	当該補助事業により支援した 施設数 4園	こども保育課
12	民間保育園等支援事業 (物価高騰対応分)	①物価高騰の影響を受けている民間保育園の 給食の質・量を確保するとともに給食費の値上 げを防ぐため、賄材料費の高騰分を園に給付す る。 ②民間保育園の給食用食材の高騰分(園児1人 あたり1か月1,000円)	26,583,000	21,650,000	0	0	4,933,000	物価高騰の影響を受けている民間保育園等(37園)に対し、給食の質・量を確保 するとともに給食費の値上げを防ぐため、給食用食材の高騰分を支援しました。 ・対象: 佐倉市内の民間保育園等(37園) ・補助金額: 月の初日に在園する園児1人当たり月額1,000円として算出された額	当該補助事業により支援した 施設数 37園	こども政策課
			2,431,392,142	2,381,478,000	0	0	49,914,142			

※ 本資料は交付金上の令和6年度実施計画分実績報告額により作成したものです。
一部の事業については実施時期が令和5年度及び令和7年度にまたがるため、実績額が市の令和6年度決算額と一致しない場合があります。